



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月29日

上場会社名 株式会社ベネフィット・ワン 上場取引所 東
 コード番号 2412 URL <http://www.benefit-one.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)白石 徳生
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)野曾原 浩治 (TEL)(03)6892-5204
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,719	15.9	2,122	19.1	2,088	18.4	1,257	18.3
25年3月期第3四半期	12,702	-	1,781	-	1,764	-	1,062	-

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,300百万円(22.8%) 25年3月期第3四半期 1,059百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	30.72	30.69
25年3月期第3四半期	24.62	24.59

- (注) 1. 24年3月期第4四半期より連結財務諸表を作成しているため、25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を200株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	16,162	9,854	60.8
25年3月期	16,316	9,227	56.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,823百万円 25年3月期 9,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	3,500.00	3,500.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	17.50	17.50

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を200株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しております。平成26年3月期の配当金の予想については、当該株式分割を考慮した額を記載しております。なお、株式分割実施前に換算すると1株当たり3,500円に相当いたします。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	24.9	3,100	13.5	3,070	13.1	1,820	12.1	44.45

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を200株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- 以外の会計方針の変更 : 無
- 会計上の見積りの変更 : 無
- 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	45,144,000株	25年3月期	45,084,000株
期末自己株式数	26年3月期3Q	4,167,600株	25年3月期	4,167,600株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	40,937,345株	25年3月期3Q	43,174,200株

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を200株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P.2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P.2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P.3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P.3
3. 四半期連結財務諸表	P.4
(1) 四半期連結貸借対照表	P.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.5
四半期連結損益計算書	P.5
四半期連結包括利益計算書	P.6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.7
(継続企業の前提に関する注記)	P.7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P.7
(重要な後発事象)	P.7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍内閣の経済政策（アベノミクス）により景況感の改善が持続し、企業収益も回復基調となりました。

このような状況のなか、当社グループでは福利厚生サービスで培ったサービスインフラを有効に活用しながら、様々な事業を多角的に展開しております。

主力の「福利厚生事業」においては、経営の効率化や従業員の満足度向上を推進すべく、引き続き民間企業・官公庁への提案営業を積極的に行うとともに、競合他社との差別化やサービスの利用率向上を目指し、メニューの拡充に努めた結果、会員数は順調に増加しました。

報奨金等をポイント化して管理・運営する「インセンティブ事業」では顧客のポイント積み上がりが堅調に交換に転じたほか、取引先と協働で個人顧客向けにサービスを展開する「パーソナル事業」では主要取引先を中心に会員数が順調に増加しました。また、健診予約代行から特定保健指導の実施に至るまでのワンストップサービスを提供する「ヘルスケア事業」では顧客基盤やサービス体制を強化したことで増収に大きく寄与しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は14,719百万円（前年同期比15.9%増）、連結営業利益は2,122百万円（前年同期比19.1%増）、連結経常利益は2,088百万円（前年同期比18.4%増）、連結四半期純利益は1,257百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間より、新たに設立したBenefit One Asia Pte. Ltd.を連結の範囲に含めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比して153百万円減少し、16,162百万円となりました。

流動資産は、1,085百万円減少し10,589百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少734百万円、売掛金の減少341百万円によるものであります。

また、固定資産は、932百万円増加し5,573百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は前連結会計年度末に比して780百万円減少し、6,307百万円となりました。

流動負債は、904百万円減少し5,852百万円となりました。これは主にガイドブック制作費等買掛金の減少658百万円、法人税等の支払による未払法人税等の減少220百万円によるものであります。

また、固定負債は、123百万円増加し455百万円となりました。これは主にポイント引当金の増加91百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比して627百万円増加し、9,854百万円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間における四半期純利益1,257百万円および配当金の支払716百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の56.6%から60.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね順調に推移しており、平成25年5月8日発表時の通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,917	3,183
受取手形及び売掛金	3,269	2,928
有価証券	203	203
たな卸資産	312	222
預け金	2,542	2,549
その他	1,450	1,522
貸倒引当金	20	19
流動資産合計	11,675	10,589
固定資産		
有形固定資産	1,956	2,327
無形固定資産		
のれん	323	285
その他	912	1,026
無形固定資産合計	1,236	1,311
投資その他の資産		
その他	1,455	1,940
貸倒引当金	7	5
投資その他の資産合計	1,448	1,934
固定資産合計	4,641	5,573
資産合計	16,316	16,162
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,074	1,415
未払法人税等	575	354
賞与引当金	21	10
前受金	1,526	1,775
その他	2,559	2,296
流動負債合計	6,757	5,852
固定負債		
ポイント引当金	174	265
その他	157	189
固定負債合計	331	455
負債合計	7,088	6,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,522	1,527
資本剰余金	1,462	1,467
利益剰余金	7,924	8,466
自己株式	1,730	1,730
株主資本合計	9,179	9,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47	91
為替換算調整勘定	-	0
その他の包括利益累計額合計	47	91
少数株主持分	-	31
純資産合計	9,227	9,854
負債純資産合計	16,316	16,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	12,702	14,719
売上原価	7,958	9,322
売上総利益	4,744	5,396
販売費及び一般管理費	2,962	3,273
営業利益	1,781	2,122
営業外収益		
受取利息	3	14
受取配当金	6	7
その他	3	11
営業外収益合計	14	32
営業外費用		
持分法による投資損失	12	51
その他	19	14
営業外費用合計	31	66
経常利益	1,764	2,088
税金等調整前四半期純利益	1,764	2,088
法人税、住民税及び事業税	695	852
法人税等調整額	6	19
法人税等合計	701	833
少数株主損益調整前四半期純利益	1,062	1,255
少数株主損失()	-	1
四半期純利益	1,062	1,257

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,062	1,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	43
為替換算調整勘定	-	0
その他の包括利益合計	3	44
四半期包括利益	1,059	1,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,059	1,301
少数株主に係る四半期包括利益	-	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。